

適期に間断かん水を始めましょう！

令和4(2022)年5月30日

那須農業振興事務所

【5月25日水稻生育診断ほ調査結果の概要と今後の管理】

- 生育診断値は、管内南部では平年比104%とほぼ平年並み、北部では80%と低くなりました。
- 必要な茎数が確保され次第、間断かん水を開始しましょう

○田植え後の天候

アメダス地点	期間	平均気温(°C)		降水量(mm)		日照時間(hr)		
		本年	平年	本年	平年	本年	平年	平年比
大田原	5/1~5/10	14.6	15.2	33.0	38.6	82.2	60.5	136%
	5/11~5/20	17.3	16.2	33.5	42.9	52.3	58.0	90%
	5/21~5/25	17.9	17.5	12.0	24.4	26.0	30.8	84%
黒磯	5/1~5/10	13.1	14.1	31.0	39.1	81.2	58.8	138%
	5/11~5/20	15.7	15.2	41.0	42.9	54.2	55.8	97%
	5/21~5/25	16.1	16.5	25.0	26.2	25.0	29.3	85%

- 5月上旬の平均気温は平年より0.6~1.0°C低く、日照時間は平年比136~138%と多照になりました。
- 5月中旬の平均気温は、平年より0.5~1.1°C高くなりました。

○現在の生育（5/25 水稻生育診断ほ調査結果） 品種：コシヒカリ

調査地点	田植え日	草丈(cm)		葉齢		茎数(本/m ²)		葉色		生育診断値(茎数×葉色)	
		本年	平年比	本年	平年差	本年	平年比	本年	平年差	本年	平年比
南部 (那須塩原市一区町)	5月1日	27.4	101%	5.9	+0.4	158	126%	3.1	-0.7	494	104%
北部 (那須町寺子丙)	5月10日	20.2	84%	4.5	+0.2	94	98%	2.5	-0.5	235	80%

注1) 北部は昨年産から施肥方法を変更したため、平年比・平年差は参考値

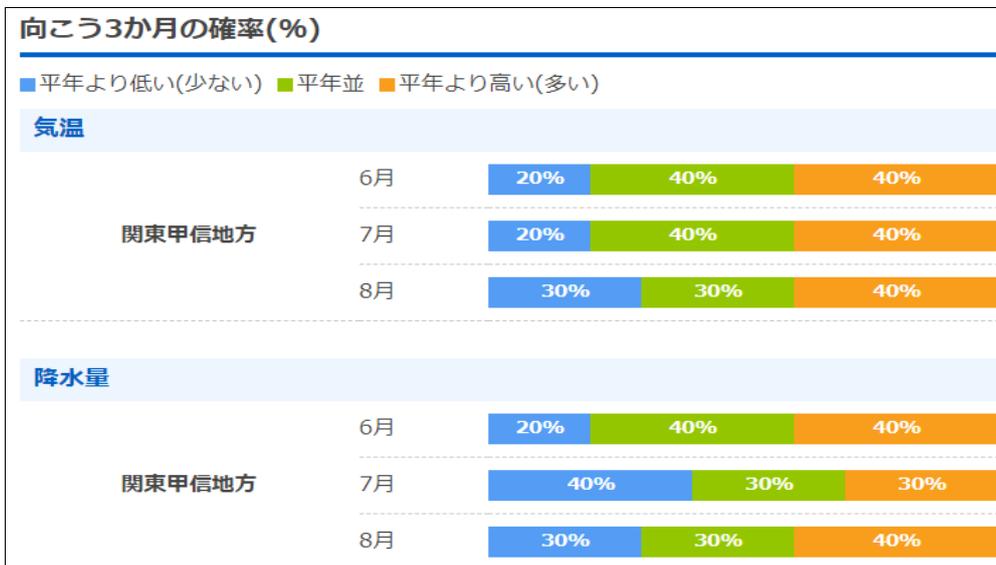
注2) 施肥方法は、2カ所とも全量基肥

- 葉齢は、管内南部5.9（平年より0.4早い）、北部4.5（平年より0.2早い）になりました。
- 茎数は、管内南部では平年比126%と多く、北部では平年比98%と平年並みになりました。
- 葉色は、5月中の乾いた風の影響で、葉が痛んだことにより、平年より0.5~0.7淡くなりました。その結果、生育診断値（茎数×葉色）は、管内南部では平年比104%とほぼ平年並み、北部では80%と低くなりました。

◎今後の管理

6月は、平年に比べ、曇りや雨の日が多くなる予報となっています。

7月においても、期間の前半は、平年と同様に曇りや雨の日が多くなる予報です。



「関東甲信越地方3か月予報」(5/24 気象庁発表)

- 田植え後、約1か月間は茎数を確保するため、日中は水田内に水を溜めて(浅水)、水温・地温の上昇を図りましょう。
- その後、下記の茎数が確保され次第、間断かん水を始めましょう。早めに間断かん水を行うことで、無駄な茎の発生を抑え、茎が太くなるので、倒伏防止に有効です。

田植え後1か月(6月上旬)の**目標茎数 360~380本/m程度**

- 70株/坪 ⇒ 17本/株程度
- 60株/坪 ⇒ 20本/株程度
- 50株/坪 ⇒ 24本/株程度



4月~6月は「春の農作業安全確認運動」の実施期間です。
高齢者の事故が多発しています！余裕を持った作業を心がけましょう。